

iDeCo シンポジウム 2017 in 札幌

入場無料
定員 **200** 名
(事前申し込み制)
応募者多数の場合は抽選

～ 老後のために、いま、できる、こと。イデコ～

個人型確定拠出年金「iDeCo」は、税制上のメリットも多く、自分で入り、自分で増やす、私的年金の一つです。今年から、基本的に20歳以上60歳未満のすべての方が加入できるようになりました。豊かなセカンドライフを過ごすためには、公的年金である国民年金や厚生年金と組み合わせ、現役世代からしっかり準備を進めることが大切です。本シンポジウムを通して、「iDeCo」を活用した老後の資産形成について考えてみませんか。

日時

2017年 **10月1日** (日)

■開会13:00 ■閉会15:15 (予定)

会場

**アスティ45
大研修室 1614**

北海道札幌市中央区北4条西5-1
JR「札幌駅」より徒歩約5分

プログラム

第1部 トークショー

**「ピンチが
チャンスに!
人生を楽しもう!」**



鈴木貴之 (タレント・映画監督)

タレント・構成作家として「水曜どうでしょう」(HTB)などの数々の番組の企画・出演に携わる。2015年にはテレビ東京系「ドラマ24『不便な便利屋』」で自身初の連続ドラマ脚本・監督を務める他、作家としても活動。

第2部 トークセッション

◎パネリスト

- ・大江加代 (NPO法人 確定拠出年金教育協会 理事兼主任研究員)
- ・青山桂子 (厚生労働省年金局 企業年金・個人年金課長)
- ・鈴木貴之 (タレント・映画監督)

◎進行

- ・野宮範子 (フリーアナウンサー)

※出演者やプログラムについては、都合により変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

同時開催 個別相談会

シンポジウム終了後～16:30

iDeCo や資産形成について、専用ブースにて個別にご相談いただけます。

iDeCo 普及推進キャラクター「イデコちゃん」

主催/確定拠出年金普及・推進協議会 iDeCo 広報実行委員会、北海道新聞社
後援/厚生労働省、金融庁、金融広報中央委員会、国民年金基金連合会、全国地方新聞社連合会

私たちは「iDeCo」広報を積極的に推進します。

【協賛】 東京海上日動、日本生命、野村證券、みずほ銀行、三井住友銀行、住友生命、第一生命、大和証券、三井住友信託銀行、三菱東京 UFJ 銀行、三菱 UFJ 信託銀行、明治安田生命、りそな銀行

【特別協賛】 日本証券業協会、投資信託協会

iDeCo シンポジウム 2017 in 札幌

～ 老後のために、いま、できる、こと。イデコ～

お申し込み方法 締切 9月21日(木) 必着

申し込み
専用HP

<http://www.unei-jimukyoku.jp/ideco/>

FAX

011-251-6561

ハガキ

〒060-0001

札幌市中央区北1条西7丁目1-15 あおいビル 8階
オールプロデュース内
「iDeCo シンポジウム」事務局

お問合せ先

iDeCo シンポジウム 2017in 札幌事務局

011-252-6930

(9時30分～17時 土・日、祝日を除く)



参加ご希望の方は、申し込み専用HPまたはハガキ・FAXに、氏名(フリガナ)・郵便番号・住所(参加証発送先)・電話番号・性別・年齢・職業・質問事項(「iDeCo」や資産形成に関してご質問がございましたらご記入ください。当日の進行の参考にさせていただきます。)を明記しお申し込みください。

●参加申し込みなどは、右記ホームページをご覧ください。

また、FAXでお申し込みの場合は、この紙面をご利用ください。

*応募者多数の場合には抽選となります。

*当選通知は参加証の発送をもって発表に代えさせていただきます。

*参加申し込み時にいただいた個人情報は、個人情報に関連する法令に基づき取り扱い、本シンポジウムの運営のみに使用し、事業終了後はすべて破棄します。

郵便番号

※法人などの場合は、会社(団体)、部署なども、ご記入ください。

住 所

※参加証発送先

氏 名(フリガナ)

性 別

年 齢

男 女

※事前および当日連絡可能な電話番号をご記入ください。

電 話

職 業

■ 質問事項(「iDeCo」や資産形成に関してご質問がございましたらご記入ください。当日の進行の参考にさせていただきます。)

入場無料 定員200名 (事前申し込み制) 応募者多数の場合は抽選

FAX 011-251-6561 (24時間受付)